

福祉サービス第三者評価結果報告書【令和2年度】

2021年 2月 8日

東京都福祉サービス評価推進機構
公益財団法人 東京都福祉保健財団理事長 殿

〒 185-0012

所在地 東京都国分寺市本町二丁目11番5号 矢野ビル401号

評価機関名 特定非営利活動法人 ごとくの会

認証評価機関番号

機構 04 - 111

電話番号 042-359-5355

代表者氏名 理事長 戸塚 政男

印

以下のとおり評価を行いましたので報告します。

評価者氏名・担当分野・評価者養成講習修了者番号	評価者氏名		担当分野	修了者番号
	①	桂 久美子	経営	H0602005
	②	真野 由美子	福祉	H0404018
	③	百丈 千鶴	福祉	H1601049
	④	壽原 町子	福祉	H0901084
	⑤			
	⑥			
福祉サービス種別	認可保育所			
評価対象事業所名称	厚生館保育園			
事業所連絡先	〒	131-0043		
	所在地	東京都墨田区文花5-21-3		
	TEL	03-3613-1931		
事業所代表者氏名	施設長 小口 啓子			
契約日	2020年 8月 5日			
利用者調査票配付日(実施日)	2020年 10月 5日			
利用者調査結果報告日	2020年 11月 20日			
自己評価の調査票配付日	2020年 10月 5日			
自己評価結果報告日	2020年 11月 20日			
訪問調査日	2020年 11月 30日			
評価合議日	2020年 12月 21日			
コメント (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	評価の実施にあたっては、手順などについて園長に説明した。保育現場の観察をおこない、給食も試食させていただいた。評価は利用者調査と事業評価の手法によっておこなった。利用者調査は園を利用している92世帯の保護者を対象とし、園から調査票を配布してもらい、回答は評価機関へ直接郵送してもらう形をとった。事業評価は共通評価項目により経営層及び職員の自己評価を依頼し、その結果を事前に分析するとともに、訪問調査によって各種資料を閲覧させてもらい、関係者に質問をおこないながら正確な情報の把握に努めた。			

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。

本報告書の内容のうち、

- 機構が定める部分を公表することに同意します。
- 別添の理由書により、一部について、公表に同意しません。
- 別添の理由書により、公表には同意しません。

年 月 日

事業者代表者氏名

印

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	保護者からの園に対する要望や意見を出しやすくする取り組み
	内容	園に対する苦情や要望があるときは第三者委員に相談できることを園のしおりに明記し、保護者に説明している。さらに、積極的に意見・要望を出してもらえよう、玄関のカウンターに意見箱「あのね」を設置し、気軽に投書しやすいよう、毎月の園だよりに投書用の欄を設けるなど工夫している。投書者が希望すれば本人に回答し、また園だよりに投書の内容と回答を掲載している。投書の内容は意見や要望だけでなく、感謝や身近に起きた経験の報告もあり、園と保護者との良好な関係づくりに役立つと同時に、業務水準の向上にも役立っている。
2	タイトル	個々の生活リズムを大切にしたい保育の取り組み
	内容	園は「子ども一人ひとりの発達に添って個を大切にする保育を心がけると共に、保護者の就労を支え、共に子どもを育てていくこと」を目指し保育をおこなっている。そのため0歳児から2歳児までは一人ひとりの発達をその子どもの状況に合わせて援助していけるよう担当制を取り入れている。基本的な生活習慣を獲得する大事な時期にいつも同じ大人が関わることで、生活リズムや発達段階、心の動きなどを把握し、一人ひとりのテンポに合わせた援助がおこなわれている。また個別にじっくり遊べるコーナーが設定され、自主性を尊重した環境づくりに努めている。
3	タイトル	園の機能や専門性を活かした地域支援の取り組み
	内容	園は地域新聞「すくすく」を年に10回発行し、地域の施設に配布したり、玄関外に設置している掲示板で情報提供をおこなっている。新聞には園児の活動の様子を写真で分かりやすく伝えたり、育児相談や看護師によるベビーマッサージの実施など、地域の親子が園の活動に関心を持ってもらえるよう取り組んでいる。また、園の図書室のピアノを地域の子どもの開放し、週2回ボランティアの協力を得てピアノレッスンにも取り組んでいる。園は地域の人に施設や備品の開放、専門職による技術講習会や育児相談を行うなど、地域の拠点となるよう取り組んでいる。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	職員一人ひとりの意向や経験に基づいた人材育成計画の策定を
	内容	園内研修に講師を招いて「おはなし会」「わらべうた」を実施したり、自主学習として4、5歳児クラスの「環境認識」の取り組みに0～3歳クラスの職員1～2名が見学し、その後、意見交換や活動内容の振り返りをおこない、保育実践の質の向上を図っている。外部研修については、新人は特定のテーマの講座の受講を義務付け、職員は希望する研修に参加できるよう予算化している。園は様々な研修の機会を提供して個人の資質向上を図っているが、さらに長期的なキャリアパスと連動した育成計画の策定が望まれる。
2	タイトル	自然や社会に触れ合える散歩の見直しを
	内容	課業の一つである戸外遊びでは、年齢に合わせて様々な運動を取り入れている。「毎日体操」では体を動かしながら、どの部分が動いているかを意識させたり、ボール遊びや縄跳び、鉄棒、平均台などの遊具や用具を使って、調和的に発達するよう留意している。しかし、利用者調査では散歩の回数が少ない、もっと増やしてほしいという声がある。散歩を通して自然や社会と触れ合い、五感を通して様々な感覚を育てることができる。子どもの発達に合わせた散歩先を選び、コースの安全確認をおこなう中で計画的に実施できるよう、工夫が望まれる。
3	タイトル	個人のプライバシーの適切な管理の見直しを
	内容	法人は個人情報保護規定を定め、職員に遵守の徹底を図り適正な取り扱いに努めている。保護者には入園時に個人情報に関わる説明をおこない、入園に関する書類や日常の保育、クラスだよりなどで名前や写真を掲載することの同意を得ている。しかし、利用者調査では各クラスの入り口に置かれている送迎時間、土曜保育を記入する用紙が一覧になっているため記入する時に抵抗がある、他の人に見られないような工夫をして欲しいという声がある。保護者の情報については他の人に見えないように配慮するなど適切な情報管理が望まれる。

厚生館保育園 利用者調査集計結果

回答者世帯数 70

令和2年11月6日現在

共通評価項目		上段実数・下段%			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答 非該当
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	68	2	0	0
		97.1%	2.9%	0.0%	0.0%
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	67	3	0	0
		95.7%	4.3%	0.0%	0.0%
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	63	4	2	1
		90.0%	5.7%	2.9%	1.4%
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	41	19	8	2
		58.6%	27.1%	11.4%	2.9%
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	55	4	0	11
		78.6%	5.7%	0.0%	15.7%
6	安全対策が十分取られていると思うか	52	14	1	3
		74.3%	20.0%	1.4%	4.3%
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	45	11	2	12
		64.3%	15.7%	2.9%	17.1%
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	57	12	1	0
		81.4%	17.1%	1.4%	0.0%
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	65	3	0	2
		92.9%	4.3%	0.0%	2.9%
10	職員の接遇・態度は適切か	54	13	2	1
		77.1%	18.6%	2.9%	1.4%
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	58	8	0	4
		82.9%	11.4%	0.0%	5.7%
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	43	12	1	14
		61.4%	17.1%	1.4%	20.0%
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	61	6	1	2
		87.1%	8.6%	1.4%	2.9%
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	56	4	1	9
		80.0%	5.7%	1.4%	12.9%
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	53	14	2	1
		75.7%	20.0%	2.9%	1.4%
16	利用者の不満や要望は対応されているか	47	11	3	9
		67.1%	15.7%	4.3%	12.9%
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員)にも相談できることを伝えられているか	35	12	3	20
		50.0%	17.1%	4.3%	28.6%

厚生館保育園 利用者調査集計結果 <<総合的な感想>>

令和2年11月6日現在

回答者世帯数 70

[1]保育園の総合的な満足度

大変満足	満足	どちらとも いえない	不満	大変不満	無回答	合計
34	30	4	0	0	2	70
48.5%	42.9%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	100.0%

[2]保育園に対する意見・要望など ※保護者の自由意見は「だ・である調」で統一しています

- ・大変良い園だと思う。職員もとても素敵である。特に園長の人柄がよく、安心して預けることができている。
- ・すごくありがたく思っている。子どもも思ったより成長している。親よりも子どもの事を気づいてくれることが多い。
- ・今年の担任は初めての対応なのか、今までのように口頭で様子を伝えるのは上手ではないが、連絡帳で丁寧に様子を伝えてくれる。年度末に退職する職員の情報はあるが、新年度に入ってくる職員の情報あまりなく戸惑うことがある。新卒か他園からの異動かくらいは知りたい。
- ・非常勤職員の中に、子どもと親に対する態度が全然違う人がいて残念である。子どもはその職員が大好きなようで、子どもと一緒に時にはとても感じがよいが、親には目が合っても挨拶をしてくれない。
- ・役員をやることは仕方がないと思うが集まる回数が多い気がする。土日祝も仕事があるためイベントの時は休まなくてはならない。役員会がある日も仕事を早退すると減給になってしまうため、休みを取ると有休がどんどん減って、子どもが熱を出したとき取っておきたいがぎりぎりになってしまう。まだ役員をやったことが無いのでどうなるか分からないがそこが不安で立候補できずにいる。平等にやらなくてはいけないが役員の仕事をもっと詳しく知りたい。
- ・職員にもよるが子どもの気持ちだけでなく、親の気持ちにも寄り添ってくれる。担任だけでなく、他の職員も子どもの様子を教えてくれ、本当によく見てもらっていると感じる。
- ・園長はじめ信頼できる職員、保育環境など安心して預けることができる。1日約10時間と長時間預かってもらっているが、子どもも今まで登園拒否もなく安心して通っている。今年度は例のないコロナ禍の中、例年親子で楽しみにしているお泊りができなくなったが、代案として1日バスで出かけることができ、川遊びや洞窟探検と工夫しておこなってもらい感謝している。子どもも思い出深いようで今でも話をしてくれる。我が子は集団遊びよりも少人数での工作などを好むが、温かく見守って遊ばせてくれ、集団を強制しないところにも個性を大事にしてくれる姿勢を感じる。本当に良い園と縁があったと思う。
- ・園にはとても感謝している。子どもの成長と一緒に温かく見守ってもらいとても心強い。
- ・安心して子どもを預けられる園だと思う。
- ・丁寧に見てくれている。職員の子どもの好きな雰囲気や伝わる。子どもに媚びない教育姿勢も好みである。
- ・コロナ禍の状況の中、職員には本当によくしてもらっている。転園して新しい環境に戸惑いが多かったが、仕事の都合上自粛期間中も登園することができ、子どもは担任以外の職員に最初は泣いていたが、今ではとても楽しく登園している。保護者会もないため、面談の機会があればしてもらいたいと思う。この先も保護者会はないままなのか、予定など分かればありがたい。
- ・職員がとても頑張ってくれていると感じる。保護者の話にもよく耳を傾けてくれる。年少・年中・年長になってくると幼稚園での教育と比べると物足りなさを感じる保護者もいるのもわかるが、保育園は時間が長いので今までのように子どもにとって安心、安全に過ごせる場所であってほしい。
- ・いつも子どもの気持ち、環境を第一に考えてくれているのが常に感じられる。コロナ禍で大変な時もすごく子どもの事を考えて整えてくれていたのが分かり、感謝の気持ちである。
- ・いつも甘えることが多いが子どものことを愛してくれていることが、職員同士のやり取りなどから察することができて嬉しく思う。0歳という大切な時期をここで過ごせて良かった。

- ・子どもが毎日嬉しそうに登園するので、優しく接してくれているのだと感じる。わらべうたは子どもが好きなようで、たくさん歌ってもらえているようで嬉しい。
- ・コロナ禍で生活状況が変化し、仕事が医療系のため、他の子どもが休みの中でも工夫して遊んでもらい、毎日楽しく通うことができた。年長で今年が最後になるが行事もできる範囲で計画を立ててもらい、便りで園の考えを伝えてもらい、とても素晴らしいと思った。職員のみなさんも無理せず頑張ってもらいたい。
- ・園長はじめ職員はいつも子どもに寄り添って保育をしてくれていると感じる。子どものいやいや気がひどかった時、悩んでしまい相談したら一緒に悩んで解決しようとしてくれて嬉しかったことを覚えている。とても良い職員ばかりで安心して任せられる。
- ・コロナ禍で最終学年なのにいろいろな行事ができなかったことが残念だったが、職員がいろいろ考えて、子どもが楽しめるようなイベントを準備してくれたことにとても感謝している。
- ・子どもの好きなことをさせてくれる園で、毎日楽しく通っている。今後ものびのびと見守って欲しい。
- ・送迎時間を記入する用紙が一覧になっていて記入に抵抗がある。他の人に見られない工夫をして欲しい。
- ・緊急時の連絡をEメールやホームページなどで直接見られるようにしてほしい。
- ・園長の子どもに対する考え方がとても素敵だと感じている。子どもにとってとても良い園だと思うので今後もこの雰囲気大切にしてもらえると嬉しい。難しいとは思いますが柔軟に変化していくところ、変わらずに保ち続けていくところ、どちらも両立させてほしい。
- ・今年はコロナ禍で職員も大変な中、一人ひとりに手紙を届けてもらい感動した。たまに言葉のチョイスが下手だなあと感じる職員もいるが、職員も人間だしねと思って気にせずにいるが、周りの保護者からは嫌な気持ちになるなど受け止めもいろいろである。
- ・子どもたちのことを考えて日々接してもらっていることが伝わってくる。職員には感謝しかない。
- ・全体的に職員はどのクラスの子にも挨拶をしてくれるので、子どもの人間関係を構築するにあたり良い環境だと思う。他の保護者からは職員が厳しいとの声もきかれる。いろいろベテランの職員からアドバイスをもらえるのでありがたいと感じている。
- ・園長はじめ保育に直接関わらない職員が子どもの名前や日々の様子を知っていることに驚いた。他クラスの職員も毎日明るく挨拶してくれてとても嬉しく、安心して仕事に向かえる。コロナ禍で保育参加ができないため写真などの掲示で、もう少し園での子どもの様子を見れたら嬉しく思う。
- ・経験豊富な職員がいて子どもとの関係もばっちりでありたいと思っている。サポートに入ってくれる他の職員、主任、園長も話しかけやすい雰囲気をつくってくれて、また、子どもの事をよく見てくれていると感じる。コロナ禍ではあるが活動をしてほしい。少し気になっていることは、個別対応が必要な子どもに別室で保育するところを時々見かける。クラスから大人が一人減っているのか、加配の職員がいるのか気になっている。ベテランの職員でなくなったら人手不足の時に対応できないのではと来年以降のことを少し心配している。
- ・子どもの発育に必要な教育は十分に与えられているという印象を持っているが、園が狭いため、コロナ禍の影響は運動面で大きく、子どもの運動が足りていないのではと思う。
- ・預ける時、迎えの時に親から離れ、園で集団生活している子どもの姿を一瞬でも見たいが、カーテンで仕切られているため、中の様子が一切伺えないことを非常に残念に思う。他の子どもが自分の親を思い出して悲しくなってしまうという理由は理解ができるが、それなら写真などで日常風景を見せて欲しい。
- ・キャラクター不可となっているがプールバック、くつ、リュックなどどこまでがダメなのか分かりにくい。子どもに「それはダメじゃない」と言うと「〇〇ちゃんは着てる、持ってる」と言って、対応に困る時がある。服装についてもスカッツ、スカート、丈の長いチュニックなど、その時の担任によって違いがあるように感じる。あの子は着ているのに子どもが注意されたということもあった。細かなルールを統一してもらえると助かる。
- ・週4日散歩に行く園に園に通っていたことがあるため、この園の散歩の回数が少ないように感じる。正確に覚えていないが週に1回、散歩に行けてない気がする。もちろん人員のやりくりや天候の問題、コロナ禍のこと、クラス内にケガや体調の悪い子がいるなど、様々な要因があると思うが、週に1回は必ず散歩に行ってもらえるととてもありがたい。園庭には出してもらっているが、散歩はまた違った効果があると思う。

- ・担任であっても担当かどうかで少し信頼感に差がある。担当がいない日に子どもが大泣きしていると大丈夫か心配になる。また、荷物が少しでも減らせるとよい。夏季に園所有の毛布を自宅で保管することも事情は分かるが家でも保管に困っている。ティッシュ、ビニールを定期的に現物で提出しているが代金を支払うので園で購入してほしい。
- ・いつも子どもを温かい目で保育してもらい大変ありがたく思う。入園時にパンフレットをもらい持ち物の準備をしたが見にくいところがあった。着替えの名前の場所、ズボンなど、カラー写真にするなど改善した方がよいと思う。季節ごとにロッカーに入れるものや下着などが変わるが、これも事前に便りなどで知らせたい。
- ・子どもに対してきつい口調の職員がいたので、自分の子どもにもきつい対応をしているのではと心配になった。子どもを迎えに行き、引き渡されると鼻が出ていてがびがびで、おむつはパンパンになっている。お迎えの時間ぐらいは把握して引き渡す時にはきれいにしたい。
- ・自分の子どもが仲良くしている友だちの様子などをたよりに書いてもらえるとどんな子と遊んでいるかが分かるが、クラス全体の一日の過ごし方がメインの報告になっている。子ども一人ひとりの特技や面白エピソードなどを書いてもらえると親も友だちのことを理解しやすい。
- ・職員にも毎日いろいろあると思うが、迎えや送りにいった時の態度が結構冷たい時がある。まだ、入園して間もないのに気づいてくれないこともあれば機嫌よく話しかけてくる時もあるので、自分に対して冷たいのかは分からないが、言い回しとかもきつく感じることもある。
- ・とても温かみのある良い園だと思う。しかし保護者の中で「あの先生は当たり」「あの先生はハズレ」という話が出ている。今年度は3歳児が当たりと言われている。年配の職員が保護者がしてきたことを全否定することや迎えに行ったら保育室でウトウトたたねしている担任が見えた、また、子どもが痛い目をみないと分からないという職員のセリフに驚きよりも恐怖を覚え不安に感じている。園は朝受け入れた状態のまま子どもを保護者に返すことが大前提にあるのではないか。園は特に4、5歳児になると子どもの自主性をとても大切にしてくれる。積み木の遊び方も子どもに任せ、自分から何が危険か学んでほしいという思いがあるのだと思う。しかし胸の高さで足元がぐらぐらして、友だちに押されている子どもを見てヒヤッとしない親はいない。ある程度のルールはきちんと決めて、それを守った上で自由に遊ぶこと、ルールを守ることも大切なことだと思う。子どもにそういうことも伝えて欲しい。
- ・はじめての子どもなので食事や健康面で様々な相談にのってもらい大変助かっている。コロナ禍の影響で保護者会やイベントが中止となり、保護者同士のコミュニケーションが通常よりも不足していると感じる。難しいかと思うがもっとIOTを活用してコミュニケーションができるようにするか園のアプリのようなもので食事の内容やどれくらい食べたか、昼寝の様子、遊んでいる様子を動画などで見られるとよい。
- ・園前や道中で出会ったときにいつも通り挨拶をしてくれる職員もいれば、こちらから挨拶してもスルーする職員がいるのが残念である。また、担任同士の情報が共有されていないことがある。子どものトラブルを見ていた職員がいても迎えの際に別の担任からケガの原因が分からないと説明を受けることがあった。コロナ禍で難しいとは思いますが下のクラスでは一でも保護者同士の関りが持てていない。何かしらコミュニケーションが取れる機会を設けてもらえると嬉しい。
- ・以前から感じているが職員の中に朝の送りの時、部屋の奥でムスツとして出て来ず、迎えの時にも部屋の入口まで出てくることはほとんどない。他の職員は園での一日の様子を教えてくれてこちらでも嬉しくなるようなエピソードを話してくれるがその職員は全くと言っていいほど話をしてくれない。園長に伝えたく、手紙を渡そうとしたが4月からの休園もあり、そのままになっている。子どもをお願いする側なのであまり園に対してクレームのようなことはしたくない気持ちとの葛藤がある。
- ・新型コロナで大変な中、子どもたちが楽しく過ごせるように工夫してもらい感謝している。緊急事態宣言が出て園が休園になった時、食事や遊ぶことが全部家になり、園での生活、職員にとっても助けられていることを改めて感じた。要望としては幼児クラスから連絡帳が無くなり職員とのやり取りが行き帰りのほんの少しの時間で、どう過ごしているかが子どもたちの話でしか分からないので、もう少し話ができる時間があるといいなと思う。保育参加もできず、面談の機会もないため。
- ・乳児では連絡帳のやり取りをして毎日の様子を把握できていたが、幼児になり職員とのコミュニケーションが大幅に減り、子どもがどのように過ごしているのかあまり分からなくなった。クラス全体に対しての毎日の記録は読んでいるが、個人としてどんな遊びをして誰とどんなコミュニケーションをしたのか伝わってこない。今年度は保育参加もできず、より密な日々のコミュニケーションが取れるといいなと思う。

- ・園の方針としては子どもの意見や気持ちを尊重するという方針だと思うが、なかなか輪に入れない子どものことをたまには引っ張ってほしい気持ちもある。みんなで遊ぶことの楽しさを知らないうちは自分から入ろうとできないので、きっかけを作ってもらえるのもっと嬉しいです。もちろん自分で行動するまでは見守るということもわかるが、いろいろなタイプの子どもがいると思うので、時には一緒に遊ぼうと声をかけてもらえるとありがたい。また、園の生活についてどんな小さなことでも教えてもらえると嬉しい。職員も忙しいとは思いますが、子どもが家で何も話してくれないので。
- ・子どもが安心して通っているのが楽しく過ごせているのだろうと親も安心している。毎日の様子を伝えてくれたり、成長についての疑問を感じていることも聞いてもらい、一緒に育ててもらっていると思うことができる。今は職員も感染症対策で大変な思いをしていると思うが状況が落ち着いたら参観などでどんな様子で過ごしているのか実際に見てみたいと思う。
- ・コロナ禍で行事やコミュニケーションを取る場が持たなくなっている中、園だよりや毎日の送迎のあい間にできるだけ情報発信をしてきていると感じる。定期的に子どもの写真や動画を見せてもらえる機会もあり感謝している。ただ、子どもが他の友だちや職員とどのように接しているのか、職員の対応は家での手本になることもあるので、実際に見て参考にしたい気持ちもある。
- ・熱が出た時の連絡や迎えの時間変更の連絡などがアプリでできると助かる。また、園の写真を購入できるがアプリなどにアップロードし、自由にダウンロードできるようにしてほしい。
- ・便りに記載される日付と曜日が不一致だったり、行事予定の日がちがわずれていたり、戸惑うことがある。
- ・外遊びなど体を使う機会が少ないと思う。室内遊びは子どもたち自身で工夫して充実していると思うが遠くへ散歩に行ったりしてもらえるといいと思う。

[3]今回の調査について気づいた点など

- ・できれば書いた意見、要望は園の職員に共有してほしいと思う。
- ・こういった調査があることで、保護者側が園に対して伝えたいことを改めて考える良いきっかけになると思われる。
- ・園に知られたくない場合はチェックしてくださいとあるが原本が園に渡ることかデータ化されたものが渡ることかわからないので、明確にした方がよいと思う。筆跡で特定されてしまうかも心配になる人がいるはずと思う。
- ・アンケートの項目を増やした方がよいと思う。質問がアバウトに感じる。
- ・自由意見を記入する欄があるのは大変良いと思う。

厚生館保育園 利用者調査集計結果 <<回答者の状況>>

令和2年11月6日現在

回答者世帯数 70

F1 調査票記入者

1. 父	2. 母	3. 父母一緒に	4. その他	無回答	合計
4	45	3	0	18	70

F2 記入者の年齢

1. 20歳未満	2. 20～25歳 未満	3. 25～30歳 未満	4. 30～35歳 未満	5. 35～40歳 未満	6. 40～50歳 未満
0	0	0	12	27	13
7. 50歳以上	無回答	合計			
1	17	70			